

2. どんな活動をしているの？

スポーツを広める幅広い活動をおこなっています

スポーツ推進委員が主体となり事業（スポーツ教室・紅葉ウォーキング・校区対抗スリータッチボール交流会等）を準備しています。

具体的には、年間で約 10 回程度、門真市役所にて事業を進めるための会議を行ったり、近畿・大阪・北河内などの研修会に参加したり、他市と交流することもあります。

年に 1 度開催されるかどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル（様々なスポーツが体験できるイベント：令和元年来場者数約 2900 人）では、ニュースポーツ教室を開催しています。

スポーツ推進委員の活動内容

門真市スポーツ推進委員協議会は、現在、男性19名、女性6名の計25名で構成されており、市民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うために必要な各種の支援を行い、市民の健康づくりから本格的なスポーツまで、多様なスポーツレクリエーションに親しむことができる環境づくりを行っております。

主催事業としては、毎年9月に、スポーツ教室と題し、カローリング・ボッチャ・フライングディスク等のニュースポーツの促進活動、11月には、紅葉ウォーキング、2月には小学校区対抗スリータッチボール大会を開催しております。

令和3年度においては、新型コロナウイルスの影響で事業を中止せざるをえなくなり、紅葉ウォーキングのみの開催となりました。コロナ禍で開催した紅葉ウォーキングは、コロナ対策・散策場所など、厳しい状況下で、どのようにしたら市民の方が参加して満足いただけるのか熟考しました。

また、令和4年度からはスポーツ推進委員を小学校区からの推薦だけでなく、公募するなど新たな取り組みにもチャレンジしていきます。

今後、これまでの経験を活かし、より良い事業内容を検討しながら「Withコロナ」も見据え、行政や各種団体と協力し、生涯スポーツの推進に努めていきたいと考えています。

(令和3年度紅葉ウォーキング)

(令和3年度紅葉ウォーキングの昼休憩でモルックを体験)

▲大阪府教育庁保健体育課が発行する府民のスポーツに門真市スポーツ推進委員協議会の活動内容が掲載されました。

令和3年度は万博記念公園で紅葉ウォーキングを開催し、空き時間にはモルック・フライングディスク等、ニュースポーツの普及活動をおこないました。